

Denka

Possibility
of
chemistry

2020年度 決算説明資料 (2021年3月期)

証券コード：4061

デンカ株式会社

2021年5月12日

1 2020年度（2021年3月期）決算概要

① 決算のポイント	3
② スペシャルティ事業の定義	4
③ まとめ（前年比）	5
④ 増減要因（前年比）	6
⑤ 営業利益 増減要因（前年比）	7
⑥ セグメント別（前年比）	8
⑦ セグメント別（業績予想比）	9

2 2021年度（2022年3月期）業績予想

① まとめ（前年比）	11
② 増減要因（前年比）	12
③ 営業利益 増減要因（前年比）	13
④ セグメントの変更	14
⑤ セグメント別（前年比）	15
⑥ 業績予想の考え方	16
⑦ 主要指標	17
⑧ 株主還元	18
⑨ 参考資料	19

2020年度 決算概要

(2021年3月期)

2017年度実績

営業利益 **337** 億円
営業利益率 **8.5** %

スペシャリティー化率*
49 %

*営業利益に占めるスペシャリティー事業の割合



2017年度
(実績)

2018年度実績

営業利益 **342** 億円
営業利益率 **8.3** %

スペシャリティー化率
64 %



2018年度
(実績)

2019年度実績

営業利益 **316** 億円
営業利益率 **8.3** %

スペシャリティー化率
73 %



2019年度
(実績)

2020年度実績

営業利益 **347** 億円
営業利益率 **9.8** %

スペシャリティー化率
97 %



スペシャリティー
営業利益計
335 億円

2020年度
(実績)

環境・エネルギー、ヘルスケアに加えて基盤事業のスペシャリティー化が進展

スペシャリティー事業：

ESGの取り組みに整合し、独自性と高付加価値を兼ね備え、外部環境に左右されにくくトップクラスのシェアを有する事業ならびに近い将来にそれを実現する可能性を有する事業。



具体例

環境・エネルギー

- 球状アルミナ（xEV、5 G通信用途）
- アセチレンブラック（xEV、洋上風力発電用途）
- 溶融シリカ（半導体用途）
- キャリアテープ（半導体用途）



ヘルスケア

- インフルエンザワクチン
- 検査試薬
POCT〈新型コロナウイルス、インフルエンザ他〉、
免疫血清、臨床化学、細菌・ウイルス



環境・エネルギーやヘルスケアに注力し、スペシャリティー事業を通じて、
社会課題の解決に貢献することで、持続的成長を図る

単位：億円	2019年度	2020年度	増減	主な増減要因
売上高	3,808	3,544	△ 264	
営業利益	316	347	+ 31	エラストマー・機能樹脂 △ 65 インフラ・ソーシャルソリューション △ 8 電子・先端プロダクツ + 16 生活・環境プロダクツ + 11 ライフイノベーション + 79 その他・消去 △ 1 ← + 31
営業利益率	8.3%	9.8%	+ 1.5%	
経常利益	300	321	+ 21	金利・営業外損益等 △ 10 ← + 21
純利益	227	228	+ 1	特別損益・法人税等 △ 20 ← + 1

スペシャリティ事業が大きく貢献し、過去最高の営業利益を更新

前年比（億円）

売上高

3,544億円

△ 264

1. 数量差：新型コロナウイルス マイナス影響	△375	
その他（新型コロナ抗原検査キット、xEV・半導体関連製品 他）	+ 335	△ 40
2. 価格差：原料市況下落に伴うスチレン系製品販売価格下落等		△ 224

前年比（億円）

営業利益

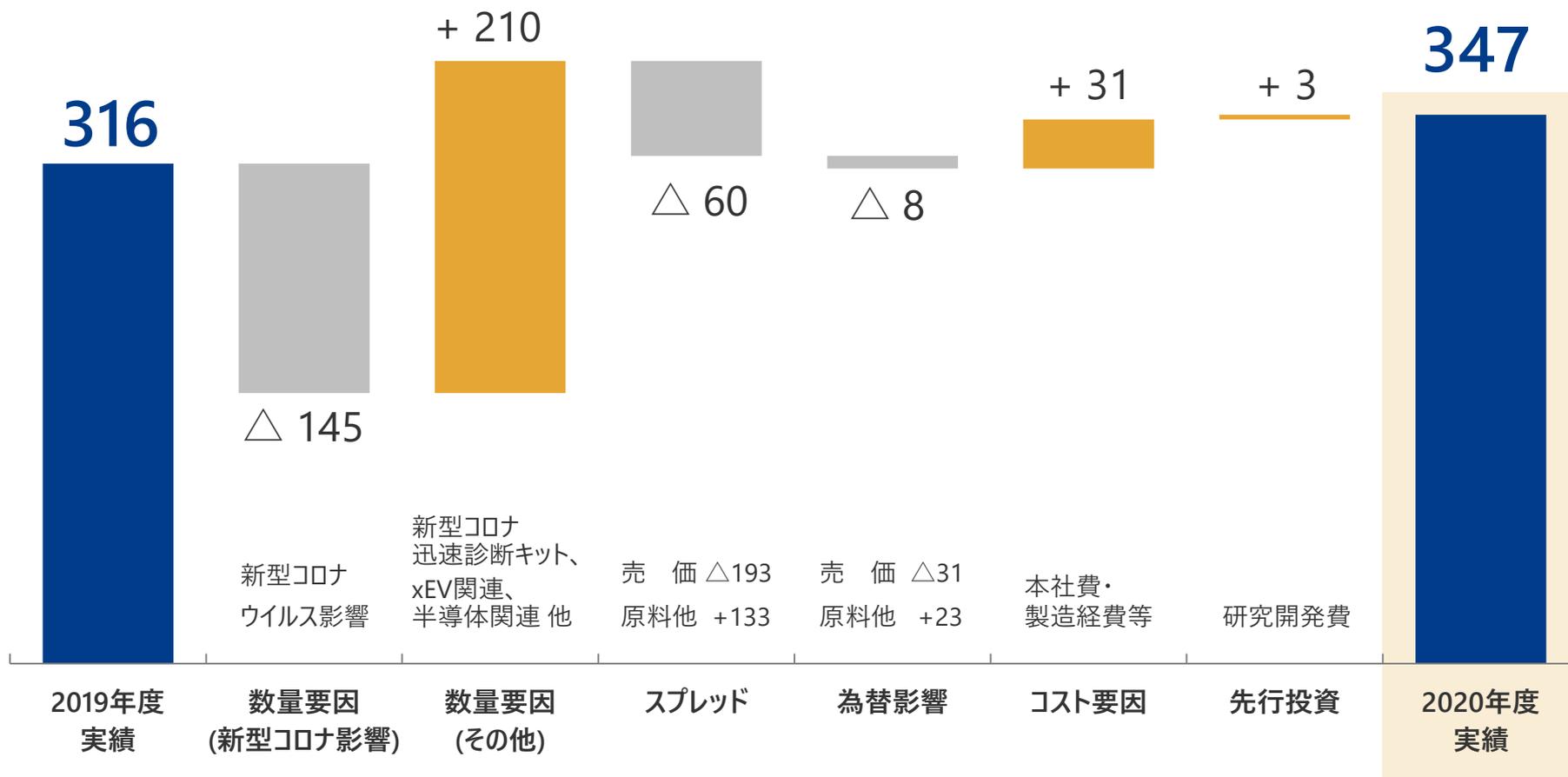
347億円

+ 31

1. 数量要因	： 新型コロナウイルス マイナス影響	△145	
	その他（新型コロナ迅速診断キット、xEV関連、半導体関連 他）	+ 210	+ 65
2. スプレッド	： 売価 △ 193 > 原料他 +133		△ 60
3. 為替影響	： 売価 △ 31 > 原料他 + 23		△ 8
4. コスト要因	： その他本社費・製造経費等		+ 31
5. 先行投資負担等	： 研究開発費		+ 3

新型コロナウイルス抗原迅速診断キットやxEV・半導体関連製品の需要伸長が寄与

単位：億円



新型コロナウイルス抗原迅速診断キットやxEV・半導体関連製品の需要伸長が寄与

売上高 単位：億円	2019年度	2020年度	増減	販売価格差	数量差
エラストマー・機能樹脂	1,493	1,243	△ 250	△ 190	△ 60
インフラ・ソーシャルソリューション	548	505	△ 43	+ 4	△ 46
電子・先端プロダクツ	680	712	+ 32	△ 21	+ 53
生活・環境プロダクツ	370	334	△ 35	△ 15	△ 20
ライフイノベーション	355	429	+ 74	△ 1	+ 75
その他 / 消去差	362	320	△ 42	-	△ 42
合計	3,808	3,544	△ 264	△ 224	△ 40

営業利益 単位：億円	2019年度	2020年度	増減	販売価格差	数量差	コスト差等
エラストマー・機能樹脂	109	44	△ 65	△ 190	△ 32	+ 158
インフラ・ソーシャルソリューション	3	△ 5	△ 8	+ 4	△ 13	+ 2
電子・先端プロダクツ	124	140	+ 16	△ 21	+ 35	+ 2
生活・環境プロダクツ	1	12	+ 11	△ 15	△ 9	+ 35
ライフイノベーション	70	148	+ 79	△ 1	+ 86	△ 6
その他 / 消去差	9	8	△ 1	-	△ 1	+ 0
合計	316	347	+ 31	△ 224	+ 65	+ 190

xEV・5G通信・感染症対策などのメガトレンドに乗り伸長

売上高 単位：億円	2020年度 業績予想	2020年度 実績	増減	販売価格差	数量差
エラストマー・機能樹脂	1,150	1,243	+ 93	+ 42	+ 51
インフラ・ソーシャルソリューション	520	505	△ 15	△ 0	△ 14
電子・先端プロダクツ	700	712	+ 12	△ 2	+ 14
生活・環境プロダクツ	330	334	+ 4	△ 0	+ 5
ライフイノベーション	460	429	△ 31	△ 1	△ 30
その他 / 消去差	340	320	△ 20	-	△ 20
合計	3,500	3,544	+ 44	+ 39	+ 5

営業利益 単位：億円	2020年度 業績予想	2020年度 実績	増減	販売価格差	数量差	コスト差等
エラストマー・機能樹脂	30	44	+ 14	+ 42	+ 18	△ 45
インフラ・ソーシャルソリューション	5	△ 5	△ 10	△ 0	△ 6	△ 4
電子・先端プロダクツ	130	140	+ 10	△ 2	+ 11	+ 1
生活・環境プロダクツ	10	12	+ 2	△ 0	+ 2	△ 1
ライフイノベーション	150	148	△ 2	△ 1	△ 13	+ 13
その他 / 消去差	5	8	+ 3	-	+ 4	△ 0
合計	330	347	+ 17	+ 39	+ 16	△ 38

クロロプレンの需要回復とxEV・半導体関連製品等の好調な出荷が貢献

2021年度 業績予想 (2022年3月期)

単位：億円	2020年度 実績	2021年度 予想	増減	2021年度 上期予想 (4-9月)	2021年度 下期予想 (10-3月)
売上高	3,544	3,650	+ 106	1,750	1,900
営業利益	347	420	+ 73	190	230
営業利益率	9.8%	11.5%	+ 1.7%	10.9%	12.1%
経常利益	321	390	+ 69	170	220
純利益	228	290	+ 62	130	160

営業利益・経常利益・純利益いずれも最高益更新を見込む

売上高

3,650億円

前年比（億円）

+ 106

- | | | |
|--------|--|-------|
| 1. 数量差 | ：新型コロナウイルス影響からの需要回復
その他(xEV関連・半導体関連の需要伸長、他) | + 142 |
| 2. 価格差 | ：原料市況上昇に伴うスチレン系製品販売価格改定等 | + 229 |
| 3. その他 | ：収益認識に関する会計基準変更（グループ商社売上高部分） | △ 265 |

前年比（億円）

+ 73

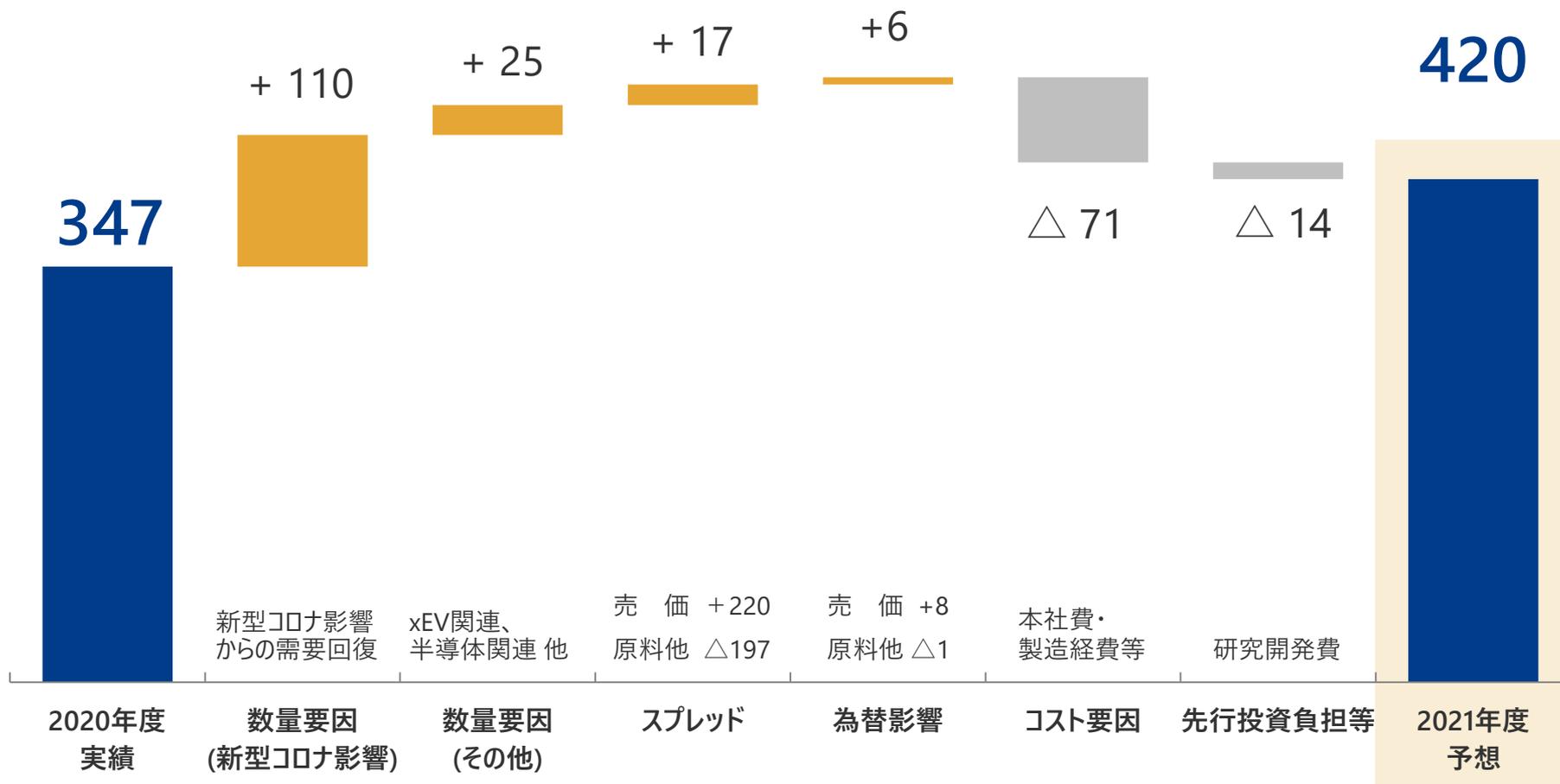
営業利益

420億円

- | | | | |
|------------|-------------------------|------|-------|
| 1. 数量要因 | ：新型コロナウイルス影響からの需要回復 | +110 | |
| | その他（xEV関連・半導体関連の需要伸長、他） | +25 | + 135 |
| 2. スプレッド | ：売価 + 222 > 原料他 △205 | | + 17 |
| 3. 為替影響 | ：売価 + 8 > 原料他 △ 1 | | + 6 |
| 4. コスト要因 | ：その他本社費・製造経費等 | | △ 71 |
| 5. 先行投資負担等 | ：研究開発費 | | △ 14 |

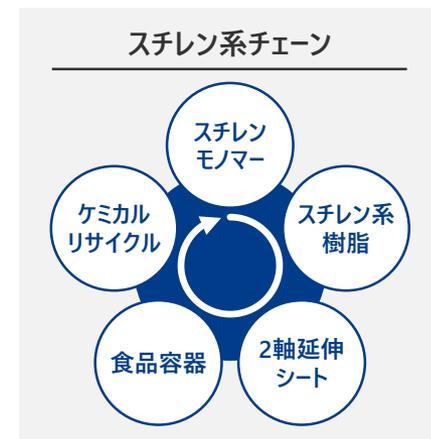
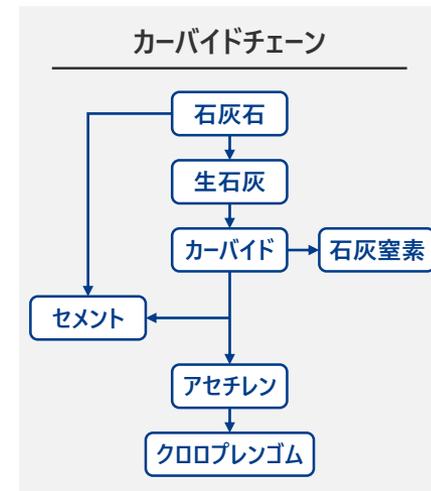
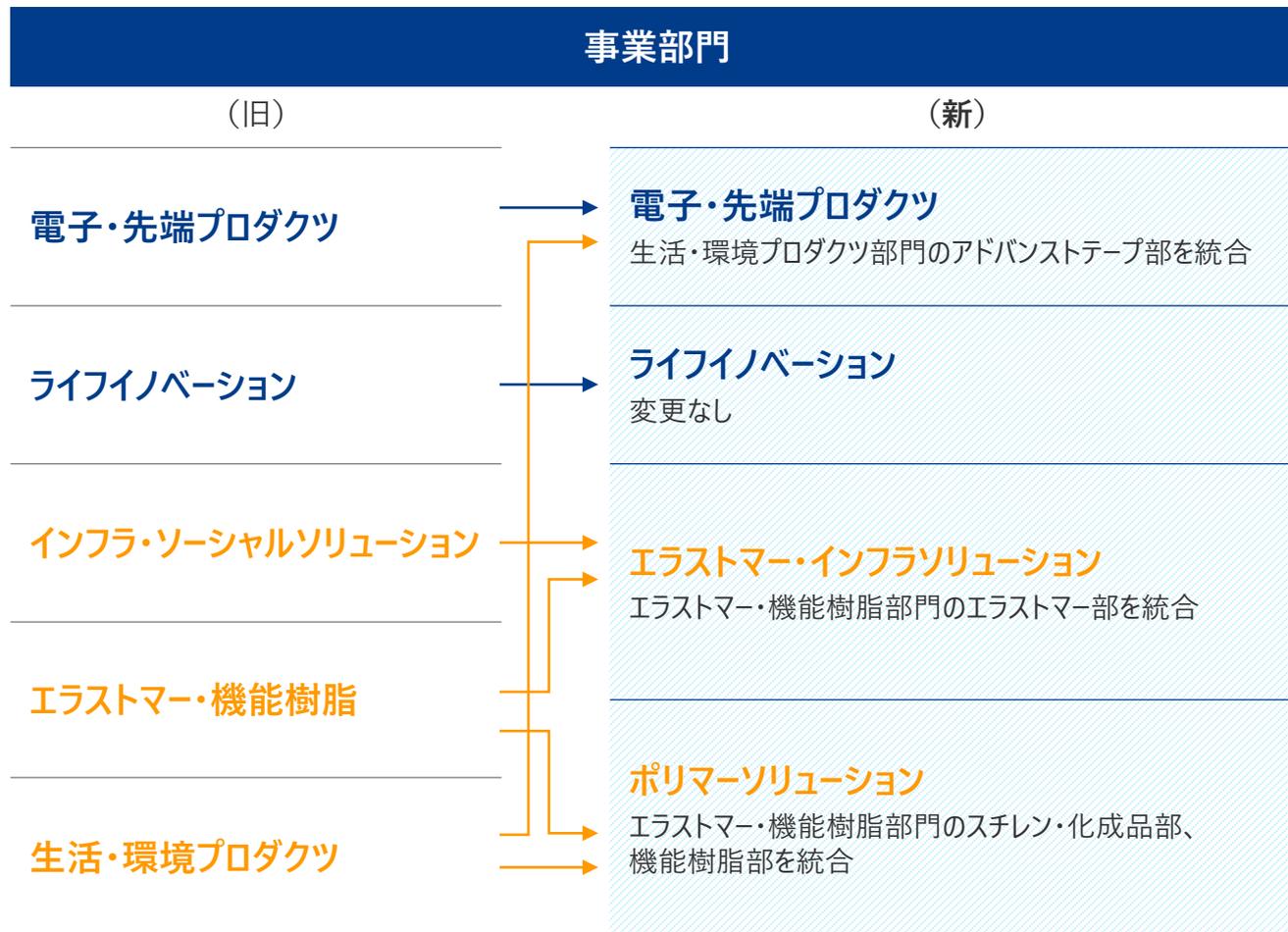
新型コロナウイルス影響からの回復に加え、xEV・半導体関連製品の需要が伸長

単位：億円



新型コロナウイルス影響からの回復に加え、xEV・半導体関連製品の需要が伸長

4事業部体制への集約に伴い、報告セグメントを変更



組織再編により事業ポートフォリオ改革を加速

売上高 単位：億円	2020年度 実績	2021年度 予想	増減	販売価格差	数量差	その他※
電子・先端プロダクツ	777	850	+ 73	+ 25	+ 48	-
ライフイノベーション	429	400	△ 29	△ 34	+ 4	-
エラストマー・インフラソリューション	919	1,050	+ 131	+ 15	+ 116	-
ポリマーソリューション	1099	1,250	+ 151	+ 223	△ 72	-
その他 / 消去差	320	100	△ 220	-	+ 45	△ 265
合計	3,544	3,650	+ 106	+ 229	+ 142	△ 265

※収益認識に関する会計基準変更（グループ商社売上高部分）

営業利益 単位：億円	2020年度 実績	2021年度 予想	増減	販売価格差	数量差	コスト差等
電子・先端プロダクツ	142	170	+ 28	+ 25	+ 53	△ 50
ライフイノベーション	148	105	△ 43	△ 34	+ 15	△ 25
エラストマー・インフラソリューション	△ 36	40	+ 76	+ 15	+ 61	△ 1
ポリマーソリューション	84	95	+ 11	+ 223	+ 4	△ 216
その他 / 消去差	8	10	+ 2	-	+ 1	+ 0
合計	347	420	+ 73	+ 229	+ 135	△ 291

電子・先端プロダクツの更なる拡大と
エラストマー・インフラソリューションの需要回復が大幅増益に貢献

セグメント	業績予想の要素（前年比）
電子・先端プロダクツ	<ul style="list-style-type: none"> • xEV関連製品（球状アルミナ、アセチレンブラック）の需要拡大加速 • 半導体・5G通信関連製品（溶融シリカ、高機能フィルム）の需要増 • 再生可能エネルギー関連製品（アセチレンブラック）の需要伸長
ライフイノベーション	<ul style="list-style-type: none"> • 国内薬事承認の申請中であるコンボキット(※)や、申請予定の米国Xtrava社への供給を織込み (※) 1つのデバイスでインフルエンザウイルスと新型コロナウイルスとの同時診断が可能なキット • インフルエンザワクチンは、昨年同様、当局の接種推奨を見込み、前年並みの出荷 • コロナ以外の各種検査試薬は需要回復を見込む
エラストマー・ インフラソリューション	<ul style="list-style-type: none"> • 前年に大きな影響を受けたクロロプレンゴムの需要回復 • 特殊混和材、無機製品の需要回復
ポリマーソリューション	<ul style="list-style-type: none"> • MS樹脂の出荷好調、及び増設効果（シンガポール） • 合繊かつら用原糸トヨカロンの需要回復を見込む

xEV・5G通信・感染症対策などのメガトレンドが引き続き成長を牽引

(単位：億円)

	2020年度 実績	上期実績 (4-9月)	下期実績 (10-3月)	2021年度 計画	上期計画 (4-9月)	下期計画 (10-3月)
投 資	423	171	253	430	220	210
減 価 償 却 費	229	115	114	235	115	120
研 究 開 発 費	147	74	73	160	80	80
有利子負債残高	1,382	1,405	1,382	1,370	1,380	1,370
	2020年度 実績	上期実績 (4-9月)	下期実績 (10-3月)	2021年度 予想	上期予想 (4-9月)	下期予想 (10-3月)
為 替 レ ー ト (円 / \$)	105.8	106.8	104.8	108.0	108.0	108.0
国 産 ナ フ サ (円 / K リ ッ ト ル)	31,800	28,250	35,500	46,000	46,000	46,000

スペシャリティー事業への戦略投資を継続

		2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 通期予想
当期純利益	(億円)	230	250	227	228	290
1株当たり配当*	(円/株)	105.0	120.0	125.0	125.0	135.0
						中間65.0 期末70.0
配当額	(億円)	92	105	108	108	116
配当性向		40%	42%	48%	47%	40%
自己株取得	(億円)	23	21	-	-	
総還元額	(億円)	115	126	108	108	
総還元性向		50%	50%	48%	47%	
減価償却額		246	229	225	229	235
設備投資・投融資額	(億円)	270	328	369	423	430
ROE		10.0%	10.3%	9.1%	8.8%	(10.5%)

*当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、1株当たり配当は各期と比較しやすくするために、株式併合後の数値に換算した金額を表示。

1株当たり配当予想は前年比10円増配となる135円

参考資料

スペシャリティー事業のテーマ	「新」セグメント	事業内容
環境・エネルギー	電子・先端プロダクツ	<p>【半導体関連】 キャリアテープ（カバーテープ・ボトムシート）、ダイシングテープ、溶融シリカ</p> <p>【xEV関連】 球状アルミナ、アセチレンブラック、セラミックス基板（窒化アルミ、窒化珪素）</p> <p>【5G通信関連】 球状アルミナ、溶融シリカ</p> <p>【再生可能エネルギー（洋上風力発電）関連】 アセチレンブラック</p> <p>【その他プロダクツ】 蛍光体、放熱シート、アルミニウム基板、アルシンク（アルミ・セラミックス複合材ヒートシンク）、窒化珪素、窒化ホウ素</p>
ヘルスケア	ライフイノベーション	<p>迅速診断キット（新型コロナウイルス、インフルエンザ、H.ピロリなど） 検査試薬（免疫血清・臨床化学・細菌・ウイルス）、インフルエンザワクチン</p>
高付加価値インフラ	エラストマー・インフラソリューション	<p>ナトミック（トンネル用急結材）、プレタスコン（無収縮モルタル）、土木・農業用コルゲート管</p>
基盤事業のスペシャリティー化	ポリマーソリューション	<p>ER（エチレン・酢ビ・アクリル系特殊ゴム）、アルセン（アルミナ繊維）</p> <p>クリアレン（スチレン・ブタジエン共重合体樹脂）、MS樹脂（スチレン・MMAの共重合体透明樹脂）、IP樹脂（ABS樹脂の耐熱付与材）</p>

業績予想の適切な利用に関する説明

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

Possibility of chemistry

Denka

本資料に関するお問い合わせ先

デ ン カ 株 式 会 社
コーポレートコミュニケーション部

TEL

03-5290-5511

URL

<https://www.denka.co.jp>